

現総合戦略の計画期間の延長について

現総合戦略の計画期間は2015年～2020年であり、次期総合戦略の策定を進めていましたが、今般のコロナ禍の影響を受け、社会情勢の変化を踏まえた十分な検討が必要であること、また、始期を合わせる予定であった第5次総合計画の策定が1年延期されること等を踏まえ、ニューノーマルの社会に向けたより内容の充実した実効性のある計画とするため、次期総合戦略の策定を1年延期し、それに伴い現総合戦略の計画期間も1年延長したいと考えています。

○延長の理由

- ・総合戦略については、今年度末に計画終了年度を迎えることから、人口動態等の現状把握や人口の将来推計など次期計画策定に向けた準備を進めてきたところです。
- ・ただし、今般のコロナ禍により、全国的また世界的にも社会のあり方が大きく変化する局面に突入しており、特に、感染症が大流行中の令和2年度において市の状況を示す様々な指標等（人口変動、経済活動、市民生活など）が過去の傾向等から大きく変化することが予想されます。
- ・将来の人口・社会のあり方を見据えて中期（5年）にわたって戦略的な施策を位置付ける同計画の趣旨に鑑みた際、コロナ禍中の急激な社会変化の実態把握が追い付いていない令和2年度中に策定するのではなく、令和2～3年度にかけて社会変化の影響把握を十分に行った上で策定を進めることで、ニューノーマルの社会に向けたより内容の充実した実効性のある計画策定が可能となります。
- ・また、第5次総合計画も同様に策定を延期するため、始期をあわせることで“両計画の合理的・効率的な策定・運用”が可能です。

※計画期間延長については自治体の裁量で実施が可能

※地方創生推進交付金事業（1/2 補助）の受け皿としては現行の第1期による認定申請は可能

※過去（H31.3）にも総合計画と始期を合わせる目的で総合戦略の計画期間を延長した経緯有

○今後のスケジュール案（現時点）

R 2	9～10 月	現総合戦略の効果検証、次期策定検討
	11 月上旬	【R2 第 1 回懇話会】 〔延長、効果検証（総括）、策定に向けて〕
R 3	5 月	【R3 第 1 回懇話会】〔体系、計画本体〕
	6～9 月	事業検討WG等
	10 月	【R3 第 2 回懇話会】〔効果検証、パブコメ案〕
	11 月	パブリックコメント
	12 月	第 2 期総合戦略策定
	1～2 月	議会委員会報告